

分科会開催報告書

報告日 平成31年 1月 31日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第126回浮雲俳句会
開催日時 平成31年1月27日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—B—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女5名	合計 16名 欠席者 1名

実施内容

第126回例会は、兼題①寒昴②人事(晩冬)他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、太田重九会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作7句の発表と夫々の句についての論評があった。

天賞句	天象儀はっと目覚むりや寒昴	一 馬
地賞句	水仙花茎一本の立ち姿	和 女
人賞句	寒昴間近に迫る新元号	重 九
特選句	老顔に寒紅さして魔女めけり	とも女
	白足袋の見え隠れする老いの艶	十 九
	衣擦れや頬に紅さす冬座敷	二 祥
	難題の一件落着大噓	勇 平
	初釜や女亭主の加賀友禪	三 洋

会員高点句

8点句	白足袋の見え隠れする老いの艶	十 九
6点句	水ありて飛驒の町あり葱洗ふ	重 九
5点句	初釜や女亭主の加賀友禪	三 洋

次回の予定

平成31年2月24日(日) 午前9時30分～午前11時30分

能見台地区センター多目的室—A— 127回例会は、兼題①春夕月②動物(初春)他に当季雑詠2句。

披講 小幡とも女会員